

RSPO 認証取得手順について

RSPO 認証商品を販売することを目的とし、必要な手順について以下に記載します。



ステップ 1 : RSPO への加盟

RSPO は会員制であるため、会員にならないと認証を取得できません。

1) 会員区分を選ぶ

会員区分	対象者	基本情報
正会員 Ordinary Member	パーム油のサプライチェーンにおけるビジネスに関わる団体（パーム油取扱い規模は問わない）	【会費】 2,000 ユーロ/年 ・総会における投票権 ・RSPO の全ての情報へのアクセス権 ・理事会メンバーへの立候補権 ・理事会及び作業部会への参加
準会員 Supply Chain Associate Member	パーム油のサプライチェーンにおけるビジネスに関わり、規模が年間 500 トン以下である団体	【会費】 100 ユーロ/年 *総会での投票権はなく、決められた範囲の情報アクセスが認められる
賛助会員 Affiliate Member	サプライチェーンに直接の関わりを持たない団体・個人	【会費】 250 ユーロ/年 *総会のいずれの会議にも参加可能だが、投票権は持たない

2) オンラインで加盟申請書を提出する ※審査には 6 週間ほどかかります

http://www.rspo.org/en/online_application

<申請書に必要な内容（例）>

- ①組織概要（組織名、住所など）
- ②RSPO との連絡窓口担当者
- ③RSPO に関わる質問（RSPO をどのように推進していくつもりか、RSPO の基準を実行するためサプライヤーに何を確認しているか、など）
- ④年間パーム油及び派生物使用量
- ⑤組織の基本定款コピー
- ⑥組織ロゴデータ など

3) 会費を支払う

申請書に問題が無ければ、請求書が送られてきます。

正会員 2,000€、準会員 100€、賛助会員 250€

4) パブリックコメント

申請書の内容と会費を確認次第、

http://www.rspo.org/en/membership_application_call_for_comment

にて2週間のパブコメにかけられます。パブコメで特に反対意見などがなければ、RSPO事務局における審査を通り、メンバーとして認められます。

参考) 正会員にのみ課せられる義務

年次報告書(ACOP)の提出。正会員は年1回、必ず年次報告書をRSPOに提出する義務があります。年次報告では、パーム油・核油・派生品の年間使用量、使用量中の認証油使用量、認証油100%に切り替える年次の宣言などが求められ、内容は原則全て公開されます。

例: 味の素株式会社の場合

<http://www.rspo.org/file/acop2013/submissions/AJINOMOTO%20CO.%20INC..pdf>



ステップ2: サプライチェーン認証の取得

会員となったら、次は工場の認証を取る必要があります。

注!!) 自社だけではなく、中間のサプライヤーが認証を取得しているかも同時に確認してください。RSPOでは「所有権を持つ」全ての事業者がサプライチェーン認証を取得する必要があります。

1) 認証を取る工場を決める

認証油を利用する工場のみで認証を取得する必要があります。また、原材料のサプライヤーも認証を取得しなければなりません。

2) 認証の種類を決める

認証には3種類あり、日本ではSGもしくはMBが主に利用されています。

SG: 認証油100%利用

MB: 認証油と非認証油の混合利用

RSPOでは最終的に、認証油100%への移行が求められていますが、審査内容が異なりますので、MBから始める場合が多いです。

SGとMBでは原料の価格も異なると思いますので、サプライヤーに確認することをお勧めします。

例: MBの価格=通常非認証油価格+5000円~1万円/トン

SGはそれ以上と考えられます

サプライチェーンモデル	IP アイデンティティ プリザーフド	SG セグリゲーション	MB マスバランス	B&C ブックアンド クレーム
使用可能な ロゴマーク				
表 記	認証された 持続可能な パーム油が 含まれています	認証された 持続可能な パーム油が 含まれています	認証された 持続可能な パーム油の生産に 貢献しています	認証された 持続可能な パーム油の生産に 貢献しています
トレーサビリティ	◎	○	△	×
費 用	¥¥¥¥	¥¥¥	¥¥	¥

3) 認証機関を決める

認証を取得するには、認証機関（独立した第3者機関）の審査を受けなければなりません。相場は、40万円／工場程度と言われますが、相見積をとられることをお勧めします。

日本に窓口がある認証機関は2社：

株式会社コントロール・ユニオン・ジャパン

TEL：03-6659-4750 メール：info@controlunion.jp

URL：<http://www.controlunion.jp/contact.html>

SGS ジャパン株式会社 認証サービス事業部セールス部

TEL：045-330-5010 メール：sscsl@sgs.com

URL：<http://www.sgsgroup.jp/>

4) 審査を受ける

審査では、認証油と非認証油の分別管理がきちんとされているか、トレーサビリティの確認がとれるか、といった点を中心に確認されます。

<審査時の確認事項（例）>

- ①運用マニュアル
- ②発注書、納品書、請求書
- ③作業指示書
- ④購入・出荷・在庫等の管理台帳
- ⑤教育記録
- ⑥ラベル承認データ、使用履歴 など

更に詳細については、上記認証機関にお問合せください。



ステップ3：RSPO 認証製品を製造する

RSPO への加盟と工場認証の取得がそろえば、製品に RSPO 認証油を利用していることを対外的に主張でき、RSPO 認証製品を販売することができます。

1) 商標ライセンスを申請する

商品に RSPO マークを付ける場合、4つの条件を満たす必要があります。

- ①RSPO メンバーであること
- ②サプライチェーン認証を取得していること
- ③その商品に使用されるパーム油由来の成分のうち95%が認証油であること
- ④商標ライセンスを取得していること

商標ライセンスは下記 URL からオンラインで申請することができます。

http://www.rspo.org/en/trademark_online_application_form

参考 1. RSPO とは

1) 持続可能なパーム油のための円卓会議 (Roundtable on Sustainable Palm

Oil: RSPO) は、2004 年にパーム油生産者団体、製造業者、小売業者、NGO などによって設立されたマルチステークホルダーによる非営利団体

2) 目的：持続可能なパーム油の生産と利用を促進する

3) 会員：生産者、製油業・商社、消費者製品製造業者、環境 NGO、社会 NGO、銀行・投資家、小売業者 (2014 年 2 月時点、約 1400 団体)。日本の会員数：29



参考 2. 認証制度：P&C 認証とサプライチェーン認証

RSPO が定める、Principles & Criteria (P&Cs、8 の原則と 43 の基準) に基づく審査を通った場合のみ、認証が与えられる。

認証には 2 種類あり、①農園・搾油所の認証 (P&C 認証)、②搾油所より下流の認証 (サプライチェーン SCC 認証) のいずれかをサプライチェーンに関わる全ての企業が取得して初めて最終製品が認証品となる。

パーム油のサプライチェーン



© RSPO